

取組事例

(所定外労働削減・**年休取得促進**・**仕事と家庭の両立**・多様な正社員・朝型の働き方・テレワーク・勤務間インターバル・選択的週休3日制)



企業名：スズキハイテック株式会社	所在地：山形市銅町 2-2-30
社員数：153名	業種：金属製品製造業

1 取組の目的

社員一人ひとりが安心して働くことができ、仕事と家庭の両立ができる働きやすい労働環境の整備を目指す。

2 取組の概要

○年休取得促進

- ・毎月全社員の有給取得状況を集計し、役員・管理者で状況の共有を行い有休の取得を促すとともに、有休取得計画の作成を実施。
- ・有給休暇は1日、半日単位及び時間単位での取得を可能としている。

○仕事と家庭の両立

- ・男性の育児休業促進のため、育児・介護休業規程を改正し、育児休業の最初の5日間の休業に関しては有給（特別休暇）扱いとした。

3 取組みの効果と現状

○有給休暇取得日数

- ・2020年：5.3日
- ・2021年：7.5日
- ・2022年：8.0日

社員の有給休暇取得に対する抵抗感がなくなり取得日数が上昇した。

○育児休業取得率

- ・男性の育児休業取得率：66.6%（直近3年）
- ・女性の育児休業取得率：100%（直近3年）

育児休業への理解が深まり男性社員の育児休業取得率が上昇した。

4 今後の取組

- 全社員の有給休暇の確実な取得と有給休暇を取りやすい環境づくり
- 男性の育児休業の更なる促進
- 「えるぼし認定」の継続

(R5.8)